

2019年12月4日(水)18:30~20:30

TKPガーデンシティー PREMIUM
横浜ランドマークタワー オフィス棟25F

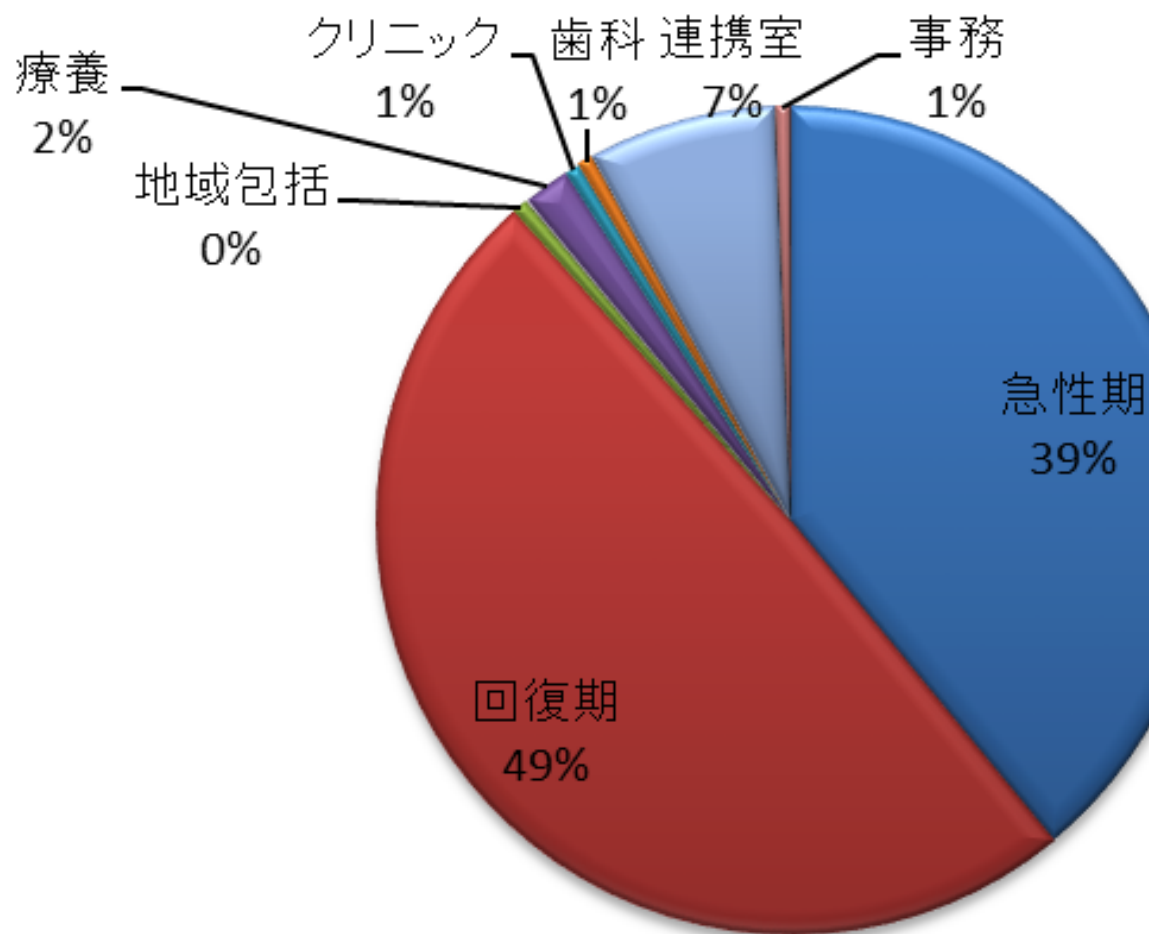
第22回 横浜脳卒中・リハ連携研究会 (Y-CIRCLE)アンケート結果

参加者数: 212名

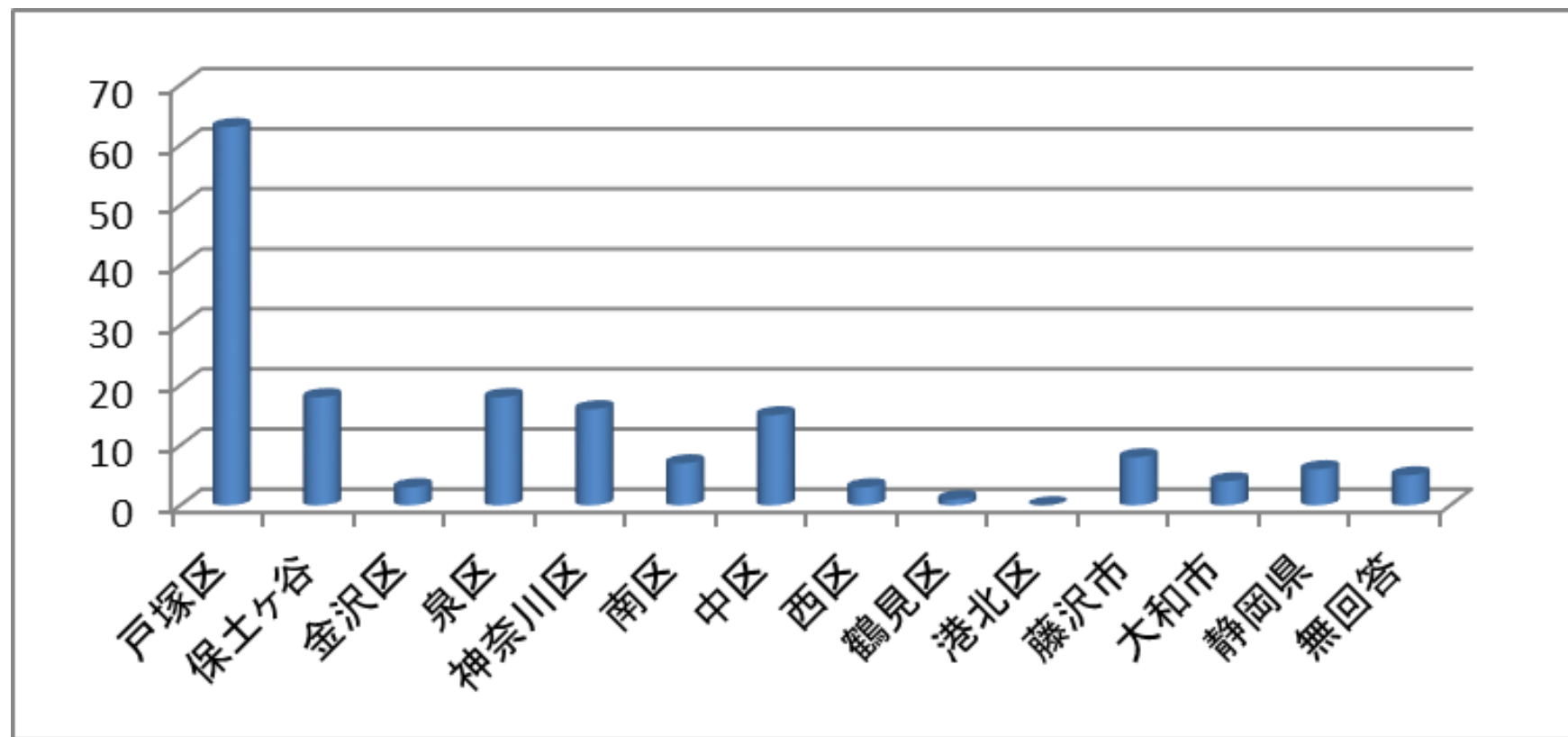
アンケート数: 167名

アンケート回収率: **78.7%**

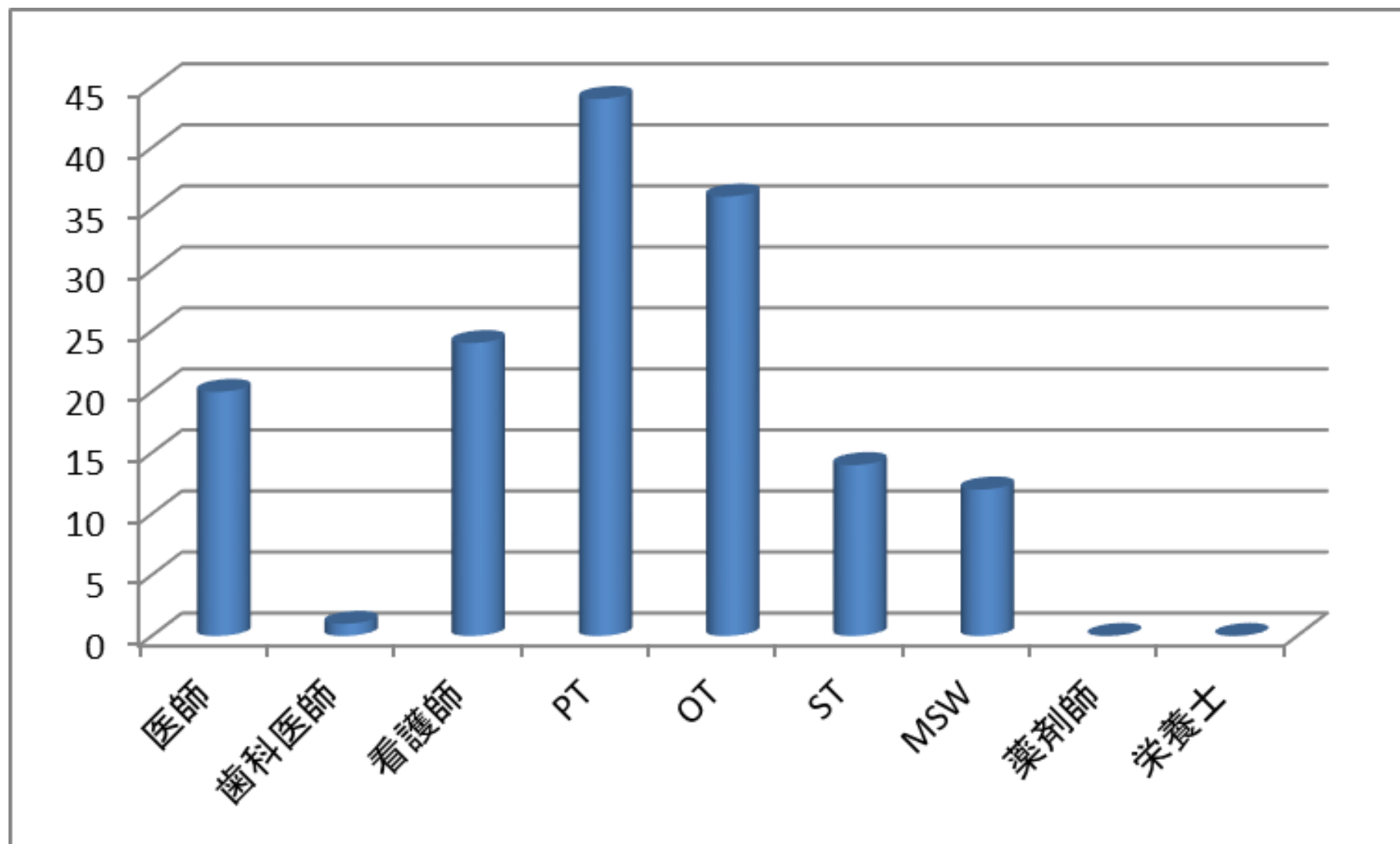
勤務(担当)病棟



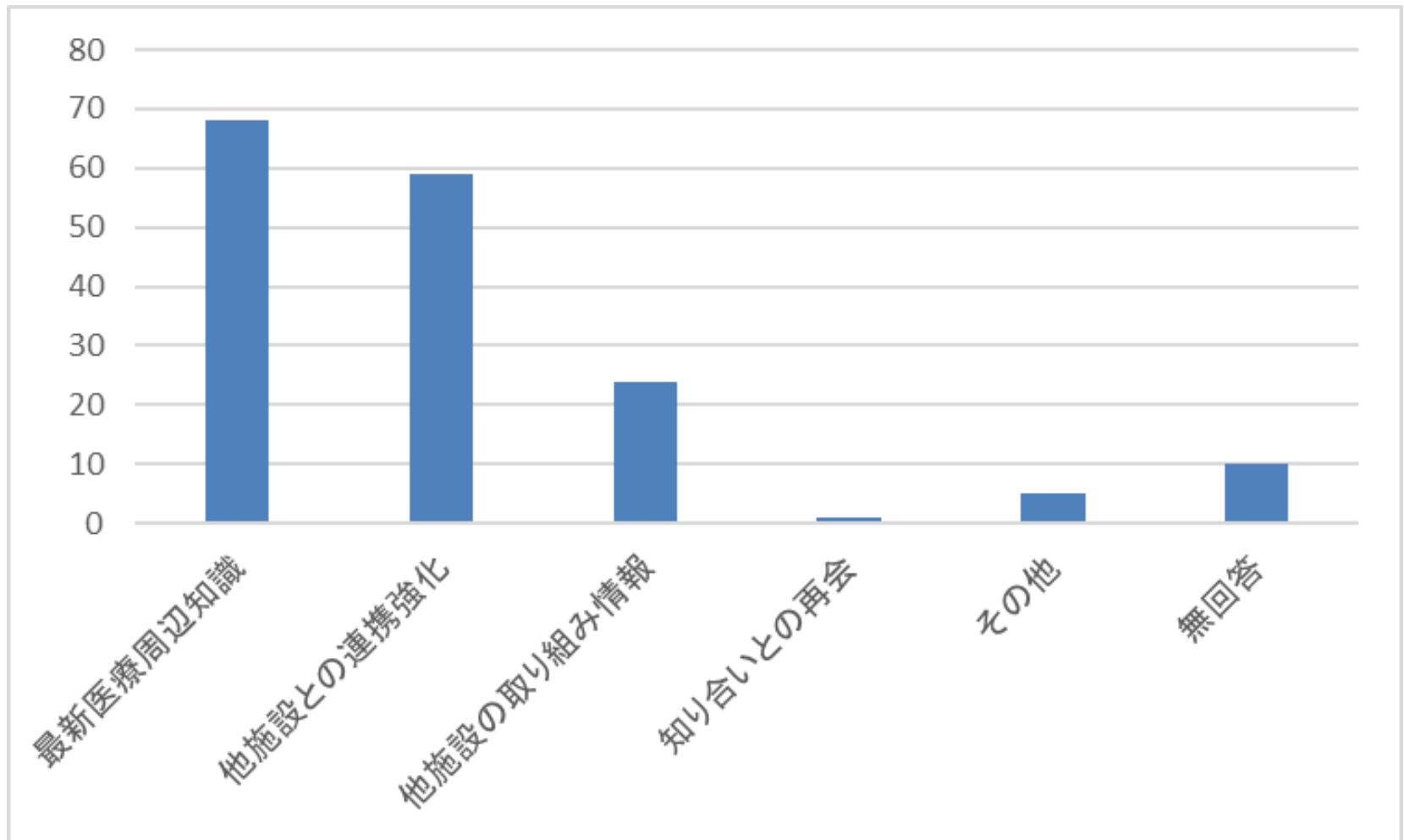
施設住所



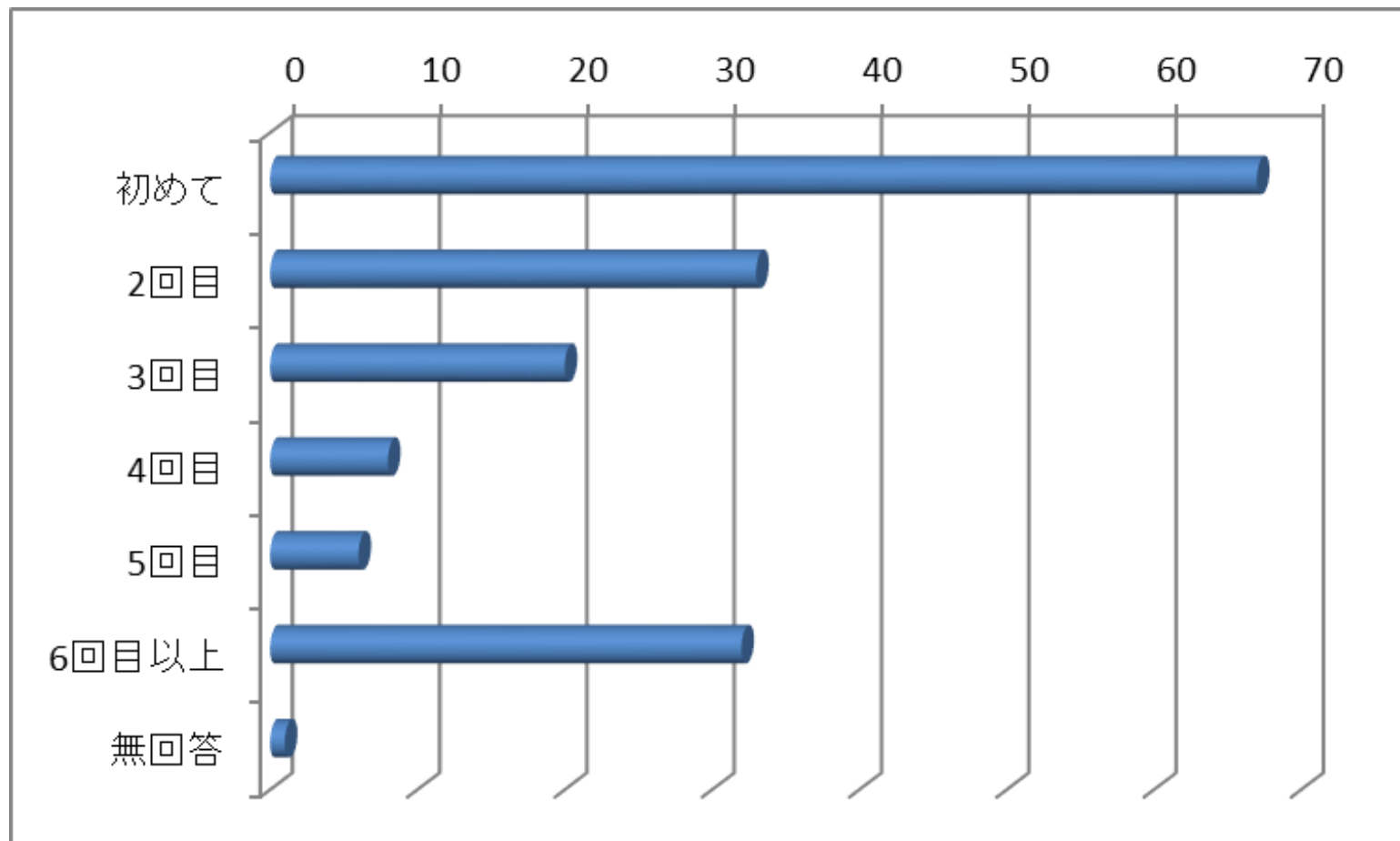
職業



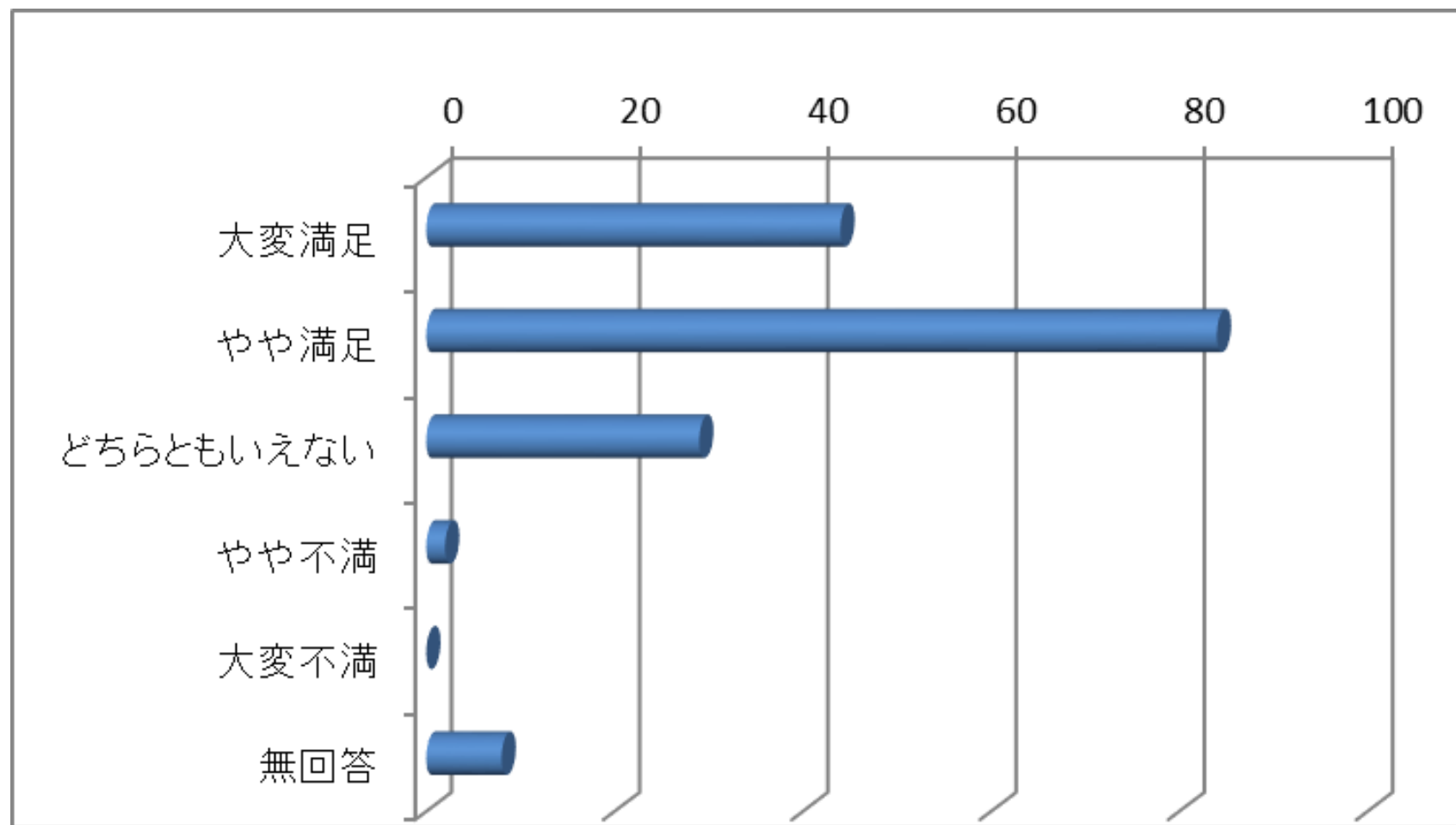
参加した一番の目的について



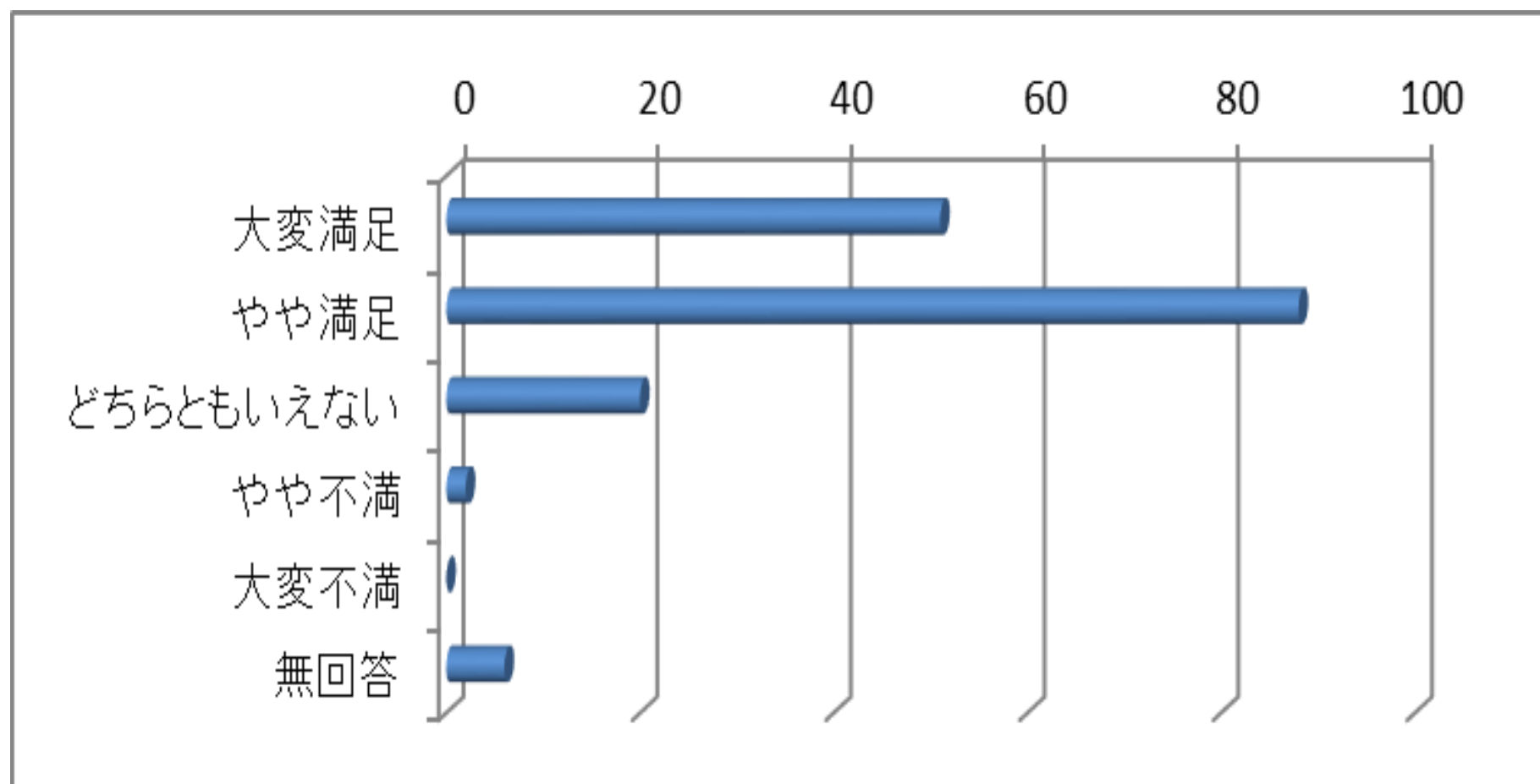
今回は何回目の参加となりますか



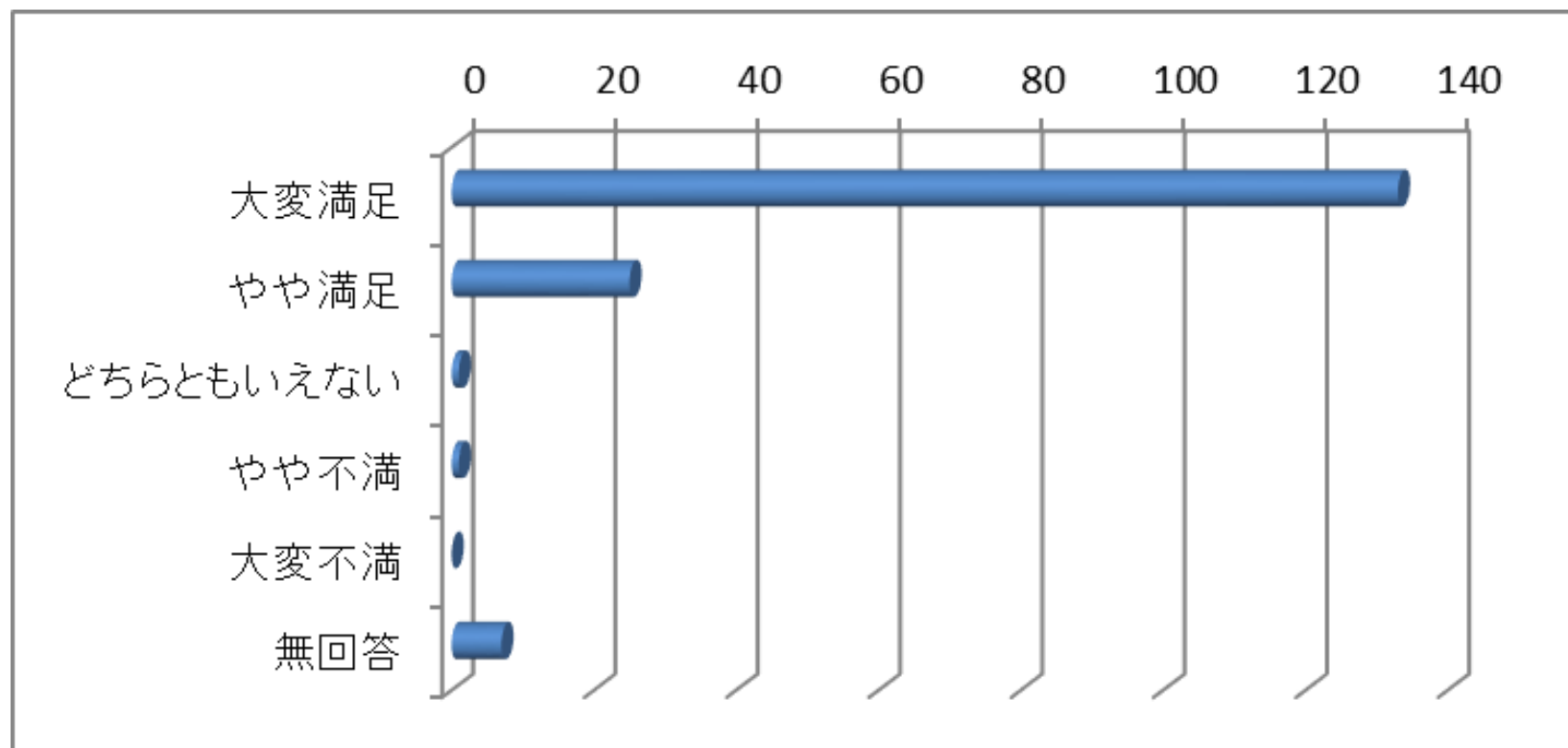
研究報告



症例リレー



特別講演



第22回横浜脳卒中・リハ連携研究会(Y-CIRCLE)アンケート結果

(回収枚数 167)

勤務(担当)病棟

急性期	回復期	地域包括	療養	クリニック	歯科	連携室	事務	訪問看護	その他	無回答	計
64	81	1	3	1	1	12	1	1	2	0	167

施設住所

戸塚区	保土ヶ谷	金沢区	泉区	神奈川区	南区	中区	西区	鶴見区	港北区	藤沢市	大和市	静岡県	無回答	計
63	18	3	18	16	7	15	3	1	0	8	4	6	5	167

職業

医師	歯科医師	看護師	PT	OT	ST	MSW	薬剤師	栄養士	事務	その他	無回答	計
20	1	24	44	36	14	12	0	0	11	1	4	167

一番の参加目的

最新医療周 辺知識	他施設との 連携強化	他施設の取 り組み情報	知り合いとの 再会	その他	無回答	計
68	59	24	1	5	10	167

今回は何回目の参加となりますか

初めて	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目以上	無回答	計
67	33	20	8	6	32	1	167

研究報告について

大変満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	大変不満	無回答	計
44	84	29	2	0	8	167

症例リレーについて

大変満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	大変不満	無回答	計
51	88	20	2	0	6	167

特別講演について

大変満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	大変不満	無回答	計
133	25	1	1	0	7	167

(質問)●研究会に参加してどのような点が良かったですか ①

高次脳機能障害についてコメディカルでの理解できるような内容で学べた

特別講演

特別講演

特別講演が得るものが多かった

普段電話でしかやり取りしていない方と直接会うことができる

特別講演

他施設との顔が見える連携。普段忙しくて会うことができないので

症例に対して様々な意見を聞けること。多くの職員と会えること

他の病院の活動を学習することができました

特別講演

特別講演

様々な意見が聞ける

普段なかなか聞けない他病院の取り組みや講演を聞くことができた

毎回、特別講演が楽しみです

特別講演が良かった。

著名な方の特別講演が500円で聞けること

連携ができた

他施設の方と面識が持てる

高次脳機能障害と脳卒中の講演

他施設の取り組みや貴重な講演を聞くことができ今後につなげていけること

他院の治療、介入時の工夫を聞けること

1つの症例に対し、他職員の意見が聞けること

症例リレーが良かったです

症例リレーが印象的であった。

(質問)●研究会に参加してどのような点が良かったですか ②

他施設の取り組みを知ることができた
他施設を知ることができる
症例リレーが楽しみです
他施設の取り組みを知ることができた
近隣にどのような機関があるか知れる。症例リレー報告が聞ける
高次脳機能について学べたこと
知識が深められる
日常診療にかかわる具体的な内容
文字通り連携が深まっていくこと
急性期病院にしか勤務したことがありませんが、慢性期の経過をする貴重な機会となります。
研修で知識、病気の理解ができた
他施設の考え方
各施設の取り組みを学ぶことができた
特別講演が良かった。
様々な症例や経過を聞くことができてよかった。
貴重な話を聴くことができる
症例リレーのような1症例を急性期から回復期を通じて報告が聞けたこと
医師の見解が聞けたこと、他職種が同じフロアにいること
急性期から回復期への一連の症例の経過
特別講演は面白かったです
脳卒中、高次機能障害について幅広い分野を知ることができた
他施設の取り組みを知りえたこと
医師主軸であるため、最新の研究やコメディカル勉強会では聞けないような講義が聞けること
知らないことが分かったこと、他職種の話が聞けたこと
他の病院の状況を知ることができる点
具体的な経過をみれてよかったです
知識の向上と地域の連携

(質問)●研究会に参加してどのような点が良かったですか ③

他施設との連携が図れる

他施設の最新情報を得られてよかった

講演がとても良かったです

知識が得られる

常に多角的視点でのアプローチが学べる

回復期の取り組み、介入内容が知れたこと

1人の患者さんに関して継続した経過が分かること

他の病院の取り組みを知ることができた点や特別講演を聞いた点

色々な話が聞いたこと

他院の他職種連携が聞ける点

総合的にリハビリテーションの発表が聞けること

①他施設のリハの進め方や考え方を知ることができた（当院での活かしたり、できていない部分は共有したい） ②転院等でお世話になっている方との情報共有や交換ができる

他施設の介入方法が分かってよかった

他施設の患者対応や退院調整のお話を聴きに来ました

リハビリ、MSWの話が聞ける

他施設の取り組みを知ることができた。地域を深めることができた

他病院の取り組みが分かった

回復期の終了までが聞けること

(質問) ●研究報告について感想をお書きください

気管切開患者に対する研究は貴重であった
注意機能や高次機能の内容であれば大変良かったです
きちんとしていらっしゃる。幾分、定型的
S T分野の研究を学べ、今後の視点を増やすことができた
気切患者に対するアプローチが明確だった
自施設の取り組みを外部に発表し意見をもらえるのは良い機会だと思うが質問だけで
終わってしまうのはもったいない気がする
本題に関連する因子をデータとして示して頂き分かりやすかった
収集データ件数が少ない
より具体的な効果が得られる発表を聞きたい
他施設での取り組みが知れてよかった
気切が少ないため抜去のタイミングが勉強になりました
気管を抜去した後の関連性について教えて欲しかった
内容がよくわからなかった。
カニューレの抜去がレベルが低位での可能症例を確認できました
当院での考えていきたいと思った
気切のテーマが面白かったです
評価内容が不十分

(質問)●症例リレーについて感想をお書きください

自宅での様子が知りたかった

退院後の生活にどのリハが貢献できたかが分からなければ意味がない。ぜひ生活期まで含めてリレーをして頂きたい。

回復期に半年いた意味は？退院直後の生活だけでもあれば連携の意義が見えると思う

発表が聞こえなかった

ニーズを正しく伝えてほしい

注意機能や高次機能の内容であれば大変良かったです

1人の患者さんの経過が分かりイメージがしやすかった

危なげないリレー、進行

リレー形式で経過を追えるのはこの場しかないので貴重だと感じる

各病院での役割がはっきりと理解できておらず、自分自身の今後の連携の勉強になりました

リレー形式の発表は初めての経験であった。なかなか聞けない内容であった。チームアプローチに具体性が出ていた。

他職種に動き（関わり方）が分かって、チーム医療の関わり方を感じました

急性期・回復期 同じ症例で経過を見れることは聞いて側も勉強になる。質問時間が短い気がした。

在宅での様子が知りたい。訪問リハビリでどう変化したのか

急性期から回復期まで患者さんの経過を追えていたためイメージがしやすかった

画像が入ると良かったと思う

急性期から回復期はどのような流れで進んでいくのかが分かった

もう少し詳しくリハビリの内容や病棟の取り組みを伝えてほしい

もう少し取り組みの細かいところが知りたかったです

病院支援はもちろんです、入院中の取り組みについての発表も聞きたい

経過は理解できたが、もっと細かい部分の共有がしたい

1人の患者について経過を追えていいと感じました。今後は退院後の生活状況やリハビリが知れるとよいと思います。

時系列に沿って各職種の取り組みを知ることができた

チーム医療の取り組みが良くわからなかった。

急性期、回復期のアプローチの違いの認識ができた

急性期から回復期に近隣の病病院連携が参考になりました

もっと患者の人物像をご紹介頂けると興味深かったですが、個人情報の問題もあると思いました

重い方や高次機能障害がある方への対応が参考になった

連携という部分がもう少し聞けるとよい

精神科へのコンサルテーションをもっとしてもよいのではと思いました

(質問)●特別講演について感想をお書きください ①

専門用語がわからない所もあったが具体例を挙げてくれているので興味をもって聞くことができた

嚥下障害

画像、動画を使い、分かりやすく飽きさせない工夫がされていたため大変楽しく参加できました。

明日の臨床に活かせると良かった。

大変分かりやすい講義でした。

実例も交えて興味深い内容でした

資料が欲しい

前頭葉損傷にとっても興味があったため良かったです。

様々な角度から高次機能障害について考えることができた

資料が欲しい

社会的逸脱行動が出ている方に対する治療など聞きたい。

日々、高次脳の患者さんに悩んでいるため参考になった。

高次脳機能障害の治療

実際の事例もあり分かりやすかった。

学術的で教育的で丁寧な講義でした。

頭部外傷についてより理解が深まった

新たな課題が見えた

精神面を含めた高次脳の理解の仕方をまなべてよかったです。

とても分かりやすく、自身の知識の整理になってよかった

ひじょうに分かりやすく、リハビリの役割についても再確認できた

(質問)●特別講演について感想をお書きください ②

貴重な話を聴けた。高次脳機能障害に対するイメージが変わった。
色々な例があって、分かりやすかったです
前頭葉、高次機能障害について学びました。
前頭葉機能から症例までつなげて説明して頂けたので分かりやすかった
高次機能障害について理解できた
今後の臨床に役に立てていきたい
前頭葉について知りたかったのでよかった
高度な研究の中で3つのライフになる部分を学ぶことができました
自分の勉強不足があり難しかったが満足
どのように患者を捉えればよいのかヒントをもらえた
色々な画像や動画があって面白かった。しかし後ろの方で良く見えなかったです
今まで聴いたことがない内容であったので楽しかったです
高次脳機能をもつ患者の症状を改めて理解することができ、支援のあり方を再度考えることができました。
高次機能障害の考え方を理解できました
多岐にわたる話題でひじょうに参考になりました。
とても勉強になりました
とても難しい話をとても分かりやすく説明いただきました
とても分かりやすい内容で良かったです
頭部外傷後精神病について考えたことがなく診療していた。目からウロコの内容でした。

(質問) ●聞いてみたいテーマや講師がいればお書きください。

認知症、脳卒中

当事者の方をおよびして講演いただく。

診療報酬制度

脳卒中後の職業復帰、社会参加

FIMの取り組み、長下肢装具、EBM

高次機能障害について

C I 療法、磁器刺激、半側空間無視

失語

心房細動、アブレーションについて

復職へのアプローチ

高次脳機能障害の訓練について

アバシー

認知症

在宅での神経難病の過ごし方

うつ病への対応

注意機能障害

フレイルの人のリハビリ

高次脳機能障害の評価の仕方（特に失語や失行がある方）

認知症の関わり方について

高草木先生のお話を聴いてみたい

1つのテーマに対する各病院での取り組みについて意見交換。（例えば転倒予防、認知症関連への関わり方など）

自動車運転の再取得について他院の取り組みや実践を知りたいです

各病院におけるNSTの活動がリハ向上に役立った事例

呼吸器疾患、心疾患、腎不全など合併症のリハビリテーション

予防医学

定期的に高次脳、嚥下について

脳卒中患者の退院後の生活について（訪問リハビリ、通所、外来への引継ぎ）

他施設の状況が知りたい

抑制をしないことへの取り組み

連携パスの取り組み（千葉県統一パスなど）

急性期、回復期を退院したあとの生活について

(質問) ●懇親会について、提案やご意見があれば教えてください

時間が早くなればよい。遅い開始は無理

お弁当にしてください。

年1回は継続してください

なくてもよい

毎回開催してほしい

参加したいが、時間遅く参加できない

参加する人にだけお金をとるようにしてほしい

もう少し早めに懇親会が始まると助かります

時間遅くなるのでもう少し早い時間にしてほしい。お弁当でのよい

懇親会は60分くらいの時間が欲しいです

お弁当の方がありがたいです

●その他・要望等ございましたらご自由にご記入ください。

終了時間は守ってほしい

毎回時間が延長している。発表者が時間を気にしていない。忙しい中参加しているので時間厳守でお願いしたい。

参加者名簿が欲しい

会場が狭く感じます。

特別講演の資料が欲しいです

時間の短縮をしてほしい。時間を守ってほしい。

今後の受講したいです

次回の参加したいと思います。

もう少し施設の数进行絞ってもよいと思います。

生活期の方も参加できるとよいですね

横浜市外に地域が拡大していますね。人数が増え過ぎだと思ひます。

時間が長い

特別講演の資料が欲しかった。

時間を守ってほしい

いつもありがとうございます

特別講演が控えているので前半は時間厳守で。会場のノイズがひじょうに気になった。

統一脳卒中連携パスはどうなっているのでしょうか

時間を守ってください

参加者がもう少し見やすい会場を望みます。発表者やディスプレイが見えにくい。大学の大きい会場は使えないでしょうか？